

モデル校用

「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書

(モデル校名 山口県 菊川町立榑崎小学校)

○ 学校の概要 (平成15年4月現在)

菊川町立榑崎小学校								
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	6	9
児童数	10	16	12	13	13	20	84	

1 平成15年度当初の「総合的な学習の時間」の課題

本校は、14・15年度文部科学省「心に響く道徳教育推進事業」研究推進校の指定を受け研究に取り組んできた。この研究では、体験活動と道徳の時間を効果的に関連させることにより、思いやりにあふれ、よりよく生きようとする子どもを育てることをねらった。体験活動の多くは、総合的な学習そのものであり、その活動をどう豊かにしていくか、道徳の時間といかにリンクさせるかが課題であった。

2 モデル地域の研究主題に対する本校の対応・目標設定

地域素材・地域人材を活用し、体験活動をより豊かなものにするため、「思いやり・課題追究・たくましさ・創造性」を目標設定のキーワードに据えた。

3 本年度の本校の取組内容及び成果と課題

(1) 取組内容

- ・ 地域素材・地域人材を活用した総合的な学習の時間と道徳の時間をリンクさせた授業実践（公開授業の展開）
- ・ 異校種との連携
- ・ 「総合的な学習の時間」につながる「教科」の内容の検討
- ・ 「学習要素」の検討
- ・ 「つきたい力と単元プログラムを結ぶブリッジ」、「単元プログラム」の作成
- ・ 全体計画作成

(2) 成果と課題

- ・ 「自己肯定感」をキーワードに取り組んできた結果、自信をつけてきた子ども、自分をしっかりと表出できるようになった子どもが増えてきた。
- ・ 体験活動のなかで人とかがわる場面は多いが、道徳の時間とリンクさせることで「かかわり方」が身についてきた。
- ・ 中・高の学習を参観することにより、小学校の課題が見えてきた。子どもたちの交流の機会も設けることができたが、学習成果をあげるためには指導者同士の事前・事後の連携をより密にする必要がある。
- ・ 「菊川に学ぶ」子どもを育てようとするなら、本当の意味での地域との連携・融合を深める。

4 平成16年度の取組予定

(1) 「心に響く道徳教育」研究成果の深化・充実・発展

- ・ 自己肯定感を育み、高める。
- ・ 総合的な学習の時間と道徳の時間との関連を図る。（単元プログラムに入れる。）

(2) 育てたい力の明確化

- ・ 書く力・読む力を重点的に育成する。（国語科との関連）
- ・ 段階・実態に応じた学習要素をピックアップし、活動の中に計画的に練りこんでいく。



平成16年度ひまわりタイム全体計画

菊川町立榑崎小学校

1 目標とテーマ

本校の総合的な学習の時間は「ひまわりタイム」という名前で呼んでいる。

平成14・15年度の2ヵ年、文部科学省「児童・生徒の心に響く道徳教育推進事業」研究推進校の指定を受け、研修テーマを「思いやりにあふれ、よりよく生きようとする子どもを育てる道徳教育～ふれあい豊かな体験活動を通して～」と設定し、研究に取り組んできた。この研究では、育てたい子どものイメージをひまわりにおきかえてみた。これは、ひまわりのように丈夫で、おおらかで、明るい子どもたちになって欲しいという私達教師の願いを託したものである。総合的な学習の時間「ひまわりタイム」にもそうした願いが込められている。

「ひまわりタイム」は、「ひまわり学年」「英語」「わくわく・にこにこ・きらきら」の3つの柱からなる。

ひまわりタイムの目標

「ふるさと菊川に学ぶ」をテーマに、異校種との連携・地域の教育力活用を課題として、

- なかよくし、思いやりにあふれる子どもを育てる。
- らんらんと輝いた目で、課題を追究し続ける子どもを育てる。
- ざっそうのように、たくましく生きようとする子どもを育てる。
- きそ（基礎）、基本を生かした創造性豊かな子どもを育てる。

ひまわりタイムのテーマ

国際理解・情報・環境・福祉・健康などの横断的・総合的な課題

ひまわりタイム			
	ひまわり学年テーマ	英 語	わくわく・にこにこ・きらきら
6 年	高めよう 菊川と自分	英 語	愛 鳥 活 動
5 年	見つめよう 菊川と自分		
4 年	ふれあおう 菊川		
3 年	大好き 菊川		
	75h・80h (3・4年)(5・6年)	15h (3～6年)	15h (3～6年)

地域や学校の特色に応じた課題

児童の興味・関心に基づく課題

2 内容の編成

ひまわり学年の内容

ひまわり学年では、学年テーマを設定して、単元を構成している。

学年テーマにそって、それぞれの学年で、ねらいと内容を設定する。そのねらいや内容に向かって、単元の開発が行われる。

ねらいは、総合的な学習の時間のねらいにそったものである。内容は、国際理解・情報・環境・福祉・健康などの課題を含んでおり、「ふるさと菊川」を基盤としたものである。

学年テーマを設定することにより、子どもたちの学びを連続的、系統的に考えることができるようになる。

学年	テーマ	目標	内容
6年	高めよう 菊川と自分	人のためになる体験を通して、課題を みつけ解決していくとともに、自分を 見つめ直し、高めようとすることがで きるようにする。	・登下校に使う道路を掃除す ることで、自分と地域の関わり を考える。 ・人とのふれあいのなかで、 これから生きていく上で大 切なことを考える。
5年	見つめよう 菊川と自分	人や自然とかかわる体験を通して、課 題を見つけ、解決していくとともに、 自分自身について見つめ考えることが できるようにする。	・森のめぐみに気づき、自分たち にできることを考え、行動する。 ・森の仕事に携わる人々の思いに ふれ、森を守ることの大切さ・苦 労について知る。 ・5年生としての責任を自覚し、 役割を果たす。
4年	ふれあおう 菊川	身近な人や自然とふれあう体験を通し て、その人や自然のことを思い考えて 課題を見つけ、解決に向けて積極的に 取り組むことができるようにする。	・川探検やさまざまな人との 出会い、ふれあいから、その すばらしさに気付く。 ・福祉体験をすることで、そ のむずかしさや大切さを知 り、自分たちなりにできるこ とを考える。
3年	大好き 菊川	菊川を見つめる体験を通して、課題を 見つけ、自分から進んで取り組むこ とができるようにする。	・菊川の自然の豊かさや人の 温かさやふれ、その大切さに 気付く。 ・菊川のよさを知り、それを 大切にするとともに、守り続 けていく方法を考える。

3 単元の配列

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年	菊川大好きパートI (35) 音楽祭を成功させよう 菊川大好きパートII (12) 菊川大好きパートIII (28) ☆★未来の同級生に会いに行こう ☆★わたしの菊川 ☆英語で遊ぼう											
4年	会い (40) ☆★費版川探検隊 (20) ☆えいごリアン (20) ☆★森のめぐみパートII (10) ☆★森のめぐみパートIII (10) IV (10) V (10) VI (10) 5年フアイトパートI (7) 5年フアイトパートII (3) ☆★愛 (14) 2分の1成人式を ☆住みよい町菊川 (5) ☆★ふれあおう (15) しよう (9) ☆英語で遊ぼう											
5年	☆★森のめぐみパートI (10) ☆★森のめぐみパートII (10) ☆★森のめぐみパートIII (10) IV (10) V (10) VI (10) 5年フアイトパートI (7) 5年フアイトパートII (3) ☆★高めようパートI (10) 高めようパートII (6) 高めようパートIII (35) 榎崎小に感謝の気持ちを ☆★英語で遊ぼう 外国人の方との交流 幼稚園児との交流 地区の独居老人の方との交流 謝恩会 卒業式 伝えよう (15) ☆英語で遊ぼう											
6年	☆★英語で遊ぼう 道路愛護ボランティア (14) ☆★わくわく活動 ☆★きらきら活動 ☆★おイモを育てよう (2)											
全学年	☆★ここに活動 ☆★おイモを育てよう (2) ☆★ふれあい集会 (4) ☆★愛鳥活動 (4) ☆★かわいいい花を咲かせよう (2) ●町音楽祭											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

★菊川に学ぶ

☆地域の教育力

●異校種連携

○福祉

4 内容の関連

内容の関連の仕方を3つに整理して、どのように関連することがいいのかを考え、単元を単元プログラムに位置付けるようにしている。

<p>教科等からひまわり学年に発展</p> <p>教科等 \Rightarrow ひまわり学年</p>	<p>教科等で学習したことが、ひまわり学年の時間に発展するという関連のしかたである。教科等で学んだことが、ひまわり学年の体験の一つとして位置付けられる。</p>
<p>ひまわり学年から教科に発展</p> <p>教科等 \Leftarrow ひまわり学年</p>	<p>ひまわり学年で学習したことが、教科等の学習に発展するという関連の仕方である。ひまわり学年で学んだことが、教科等の学習に活かされる。</p>
<p>教科とひまわり学年が並行</p> <p>教科等 \leftrightarrow ひまわり学年</p>	<p>ひまわり学年の学習と教科等の学習が並行して行われることによって、効果を高める。</p>

例えば、国語科とひまわり学年では、下図のように国語科とひまわり学年の内容を関連させることで、相互の学びを効果的につなげていけるように、単元プログラムに位置付けている。

	国語科の単元		ひまわり学年	
6年	二つの意見から	\Rightarrow	高めようパート1	高めよう 菊川と自分
	問い合わせの手紙	\Rightarrow	高めようパート2	
	わたしの六年間	\leftrightarrow	高めようパート3 感謝の気持ちを伝えよう	
5年	依頼の手紙、お礼の手紙	\Rightarrow	森のめぐみパートⅠ	見つめよう 菊川と自分
	調べたことを整理して書こう	\Leftarrow	森のめぐみパートⅡ	
	「子ども環境会議」を開こう	\Leftarrow	森のめぐみパートⅢ	
	インタビュー名人になろう	\Rightarrow	森のめぐみパートⅣ	
	伝え方を選んで、ニュースを発信しよう	\leftrightarrow	5年ファイト 森のめぐみパートⅤ	
4年	新聞記者になろう	\Leftarrow	会い	ふれあおう 菊川
	「伝え合い」を考える会を開こう	\Leftarrow	合い	
	十さいを祝おう	\leftrightarrow	愛	
3年	しょうたいじょうを作ろう	\Rightarrow	大好き菊川パート1	大好き 菊川
	調べたことを発表しよう	\leftrightarrow	大好き菊川パート2	
	分かりやすく書いてせつ明しよう 「つたえる」ということを考えよう	\Rightarrow	大好き菊川パート3	

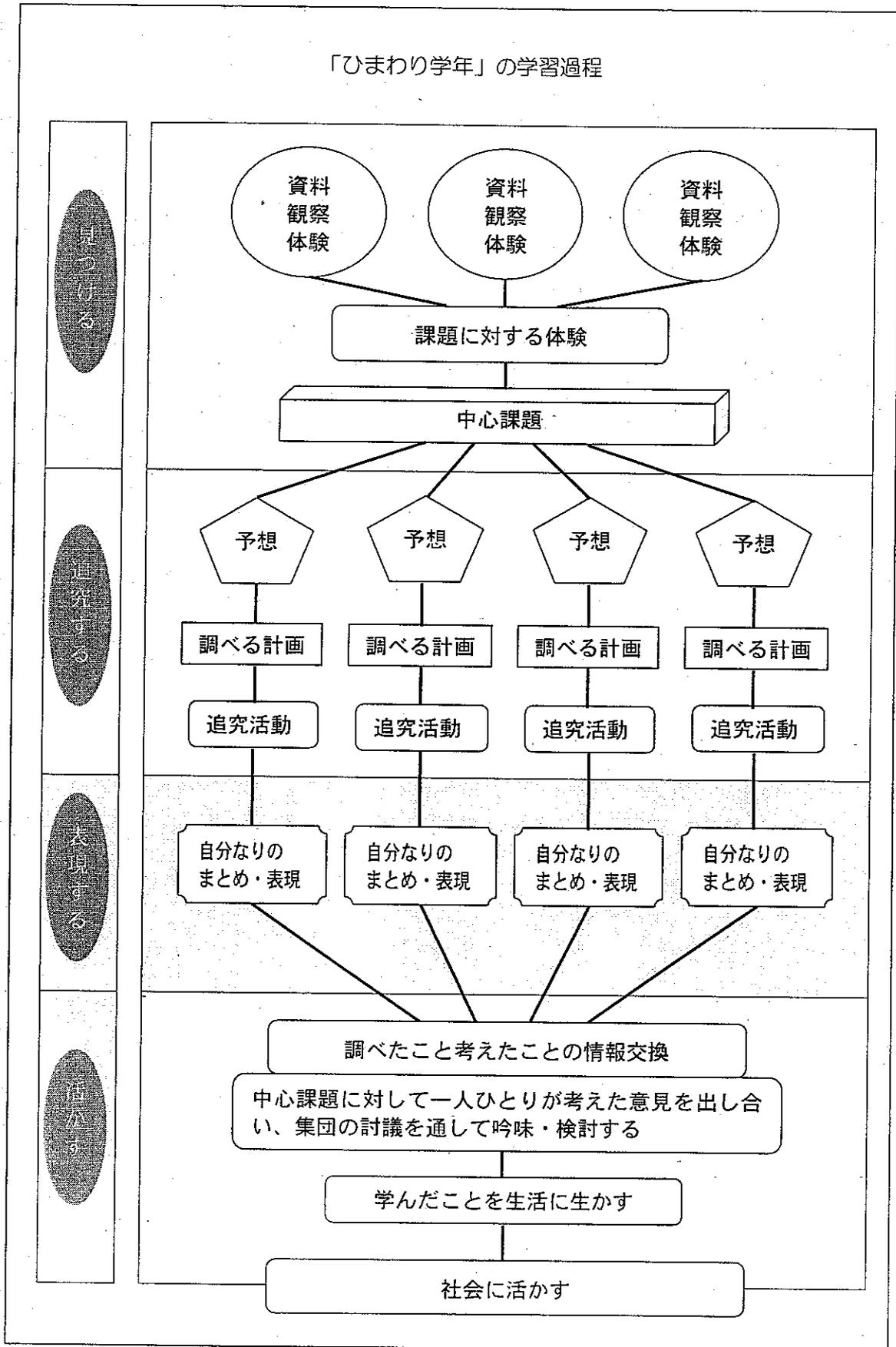
5 「総合的な学習の時間」につながる「教科」の内容

	国語		算数		生活		
	書く力	読む力	量と測定	数量関係	社会	理科	
1年	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的を意識 題材に必要な事柄の収集 簡単な組み立てて計画 事柄の順序性となぎ 文章を読み返し 	<ul style="list-style-type: none"> 易しい読み物(興味) 時間的な順序や事柄の順序性 大筋の把握 広げる想像力 まとまりや内容、響き 	<ul style="list-style-type: none"> 長さ比べ (直接) いくつ分 (身近なもの) 	<ul style="list-style-type: none"> 日時や場所等で分類 棒グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の施設、通学路 家庭生活を支える家族 身近な人々や場所、公共物とのかわり 身近な自然、季節、地域の行事 身近なものを利用した遊びの工夫 動物の飼育、植物の観察 自分の成長と感謝の気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の成長 昆虫の体のつくり 光、電気、磁石の現象と性質 太陽と地面 	
2年			<ul style="list-style-type: none"> mm cm m 時刻 				
3年	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的に対応した表記 事柄の収集と選択 段落相互の関係 中心を明確化 よい点や間違い直し 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな読み物 中心となる言葉や文から段落相互の関係 目的に応じた文章 中心や場面の様子 	<ul style="list-style-type: none"> 長さ(km)かさ(ℓ) 重さ(g) およその見当 時間と時刻 (時・分・秒) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の観察、調査 特色ある地形、土地利用、主な公共施設 見学、調査(販売・生産) 飲料水、電気、ガス 廃棄物の処理 地域の安全を守る 年表 地域の文化財・年中行事 先人の具体的事例 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の成長と季節 空気、水、金属の変化 (圧力・温度変化) 乾電池、光電池 月と星 		
4年			<ul style="list-style-type: none"> 面積(cm²) 角度 	<ul style="list-style-type: none"> 伴って変わる2つの数量関係(折れ線グラフ) 資料の分類と整理 (落ち・重なり・特徴・動向) 	<ul style="list-style-type: none"> 稲作以外の地域産業の具体的事例 森林資源の育成や保護 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の成長と条件 物の変化の規則性(水溶液・てこ・おもり) 天気、川、水の働き 	
5年	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じた叙述 全体を見通した整理 組み立ての効果(明確な考え) 事象、感想、意見の区別、表現の効果 	<ul style="list-style-type: none"> 図書資料の選択 目的や意図に応じた要旨 すぐれた叙述 事象、感想、意見の関係性 効果的な読み方 	<ul style="list-style-type: none"> 面積(三角形・円・平行四辺形) 	<ul style="list-style-type: none"> 百分率 円グラフ 帯グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 比、比例、平均 表とグラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の具体的調査(地図・年表) 社会的事象の意味づけ (広い視野) 	<ul style="list-style-type: none"> 体のつくり(生物・人) 水溶液・物の燃焼・電磁石 土地のつくりと変化(地層・化石・地震)
6年			<ul style="list-style-type: none"> 体積(cm³) 単位量当たり 速さ 				

観 点	教 師 ＜やってみせる＞ 	教師＋子ども ＜一緒にやる＞ 	子ども ＜まかせる＞ 	子ども・地域 ＜ひろげる＞ 	教師の評価
見つける力	<p>きづく つかむ</p> <p>＜課題づくり＞ ・00 探検をしよう！ ・00 を見つけよう！ ・00 の秘密を探ろう！ * 具体物・インパクトのあるもの</p>	<p>見えるけど見えていないもの（身の回り） ・素朴な疑問を課題へと高める * 知的好奇心をくすぐるもの</p>	<p>前單元からのこだわり ・体験から出た疑問 ・違った角度からのとらえ方 ・課題別のグループ ・個別の課題 まかせられた喜びと責任</p>	<p>見えないけど見えるもの（空気・電気） ・地域の生の声 ・教科の発展学習 ・価値のある課題 ・個人々のこだわり * 自分づくりとつながる</p>	<p>積極性の評価 ・成功体験の積み重ね ・教師の「ねらい」と「子ども」のやりたいこととの同一化・課題づくり (KJ法・BS など) ・担任だけでなく多くの教員がかかわる（情報のオーブン化） ・チームワーク ・解決法の示唆 ・調べる喜びを味わわせる言葉の投げかけ</p>
追究する力	<p>しらべる かんがえる</p> <p>あいさつの仕方 ・電話の仕方 ・インタビューの方法 ・メモの取り方 ・模倣や組み換え作業 * トレーニング単元の設定 (他教科)</p>	<p>対比・類比・比較 ・直感・分類 ・記号化・図式化 ・聞きながら書く (聴写) ・図書館の利用法 (ラベル) ・ちがう見方 ・体験の積み重ね→一般的結論</p>	<p>イラスト・キーワード ・分析・帰納法 (地域と世界) ・情報収集・時系列 ・新しいことを知る喜び (大発見・秘密・お勧め)</p>	<p>他校との交流 ・仮説→実験・体験→検証 ・属性の分類 (歴史・意味づけ・形態・機能) ・インターネットの活用</p>	<p>担任だけでなく多くの教員がかかわる (情報のオーブン化) ・チームワーク ・解決法の示唆 ・調べる喜びを味わわせる言葉の投げかけ</p>
表現する力	<p>まとめる つたえる</p> <p>さまざまなため方 (絵巻物・ペープサート・壁新聞など) ・教師の手本・昨年の見本 ・それぞれの長所・短所 ・声の大きさ・間 ・身ぶり・手ぶり</p>	<p>表やグラフでまとめることの有用性 ・項のおこしかた ・資料の見方・活用法 ・失敗体験の大切さ ・自分を表現することの楽しさ (教師の指導)</p>	<p>学びの過程が見えるままとめ方 (失敗・フィードバック) ・相手を意識した話し方 ・もっと話したくなるよいうな質問</p>	<p>クラスから同(隣)学年 ・全校 ・地域公開 (授業) ・情報発信 (ホームページ・メール)</p>	<p>まとめた結果だけでなく、その取り組み過程についても評価 ・失敗経験 (創造の母) ・教師の評価から子どもも同士の評価へ (外と内)</p>
活かす力	<p>みつめる つなげる</p> <p>仕上がった具体物の揭示や活かし方 ・他学年の感想 ・成功体験の喜びと感動 ・新しい関心・意欲</p>	<p>より高度なまとめ方や表現ができるようになった自分を確かめられる場や機会 ・向上目標が見える質問や評価</p>	<p>出来上がったものの価値づけ・意味づけ ・より普遍性・客観性のあるもの</p>	<p>学びを生活の中で活用 (日記・旅行記など) ・全国の子どもたちとの交流 ・地域への還元 (ボランティア活動)</p>	<p>認められる・頼られる・役立つ・存在感の喜び (自己肯定感) ・新しい課題へと結びつく評価</p>

7 授業の構成

「ひまわり学年」の学習過程



8 「つげたい力」と「単元プログラム」を結びブリッジ

菊川町立榑崎小学校

学年 観点	中学年	高学年	ふりたん
A 見つける力 きづく つかむ	① 視点をもって、身の周りの人・自然・地域を観察する。	① 自分を取り巻く環境から疑問や不思議などを見つけ出すことができる。	① 観察力
	② 自分の思いや願いを大切にしながら、追究したい課題を見つめる。	② ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	② 課題発見力
B 追究する力 しらべる かんがえる	① 課題を追究する計画を立てる。	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① 計画力
	② 調べる方法を知り、自分にあった方法をえらぶ。	③ 自分に必要な情報を適切な方法で集めることができる。	② 方法選択力
C 表現する力 まとめる つたえる	③ 課題に対し、必要な情報を集める。	④ 収集した情報を取捨選択し、活用する。	③ 情報収集力
	④ 収集した情報を取捨選択し、活用する。	⑤ 友達やまわりの人たちと協力して活動しようとする。	④ 選択・思考力
D 活かす力 みつめる つなげる	⑤ 友達やまわりの人たちと協力して活動しようとする。	⑥ 場に応じた言葉遣いや態度で人とかかわる。	⑤ 協調性
	⑥ 場に応じた言葉遣いや態度で人とかかわる。	⑦ 相手の立場を考えて、人とかかわることができる。	⑥ コミュニケーション能力
D 活かす力 みつめる つなげる	⑦ 調べたことを分かりやすく伝える方法を考え、まとめる。	⑧ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① 集約力
	⑧ 伝えたいことを図や資料を利用して相手に伝える。	⑨ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	② 表現力
D 活かす力 みつめる つなげる	⑨ 活動を振り返って、自分の成長や友達によさに気付く。	⑩ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	③ 伝達力
	⑩ 学習の中で身につけた力を、生活の中で生かそうとする。	⑪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① 自己肯定感
			② 活用力
			③ 更なる追究欲

※ ふりたん（ブリッジ短縮型）＝ブリッジの具体的項目を短い言葉で表現したもの

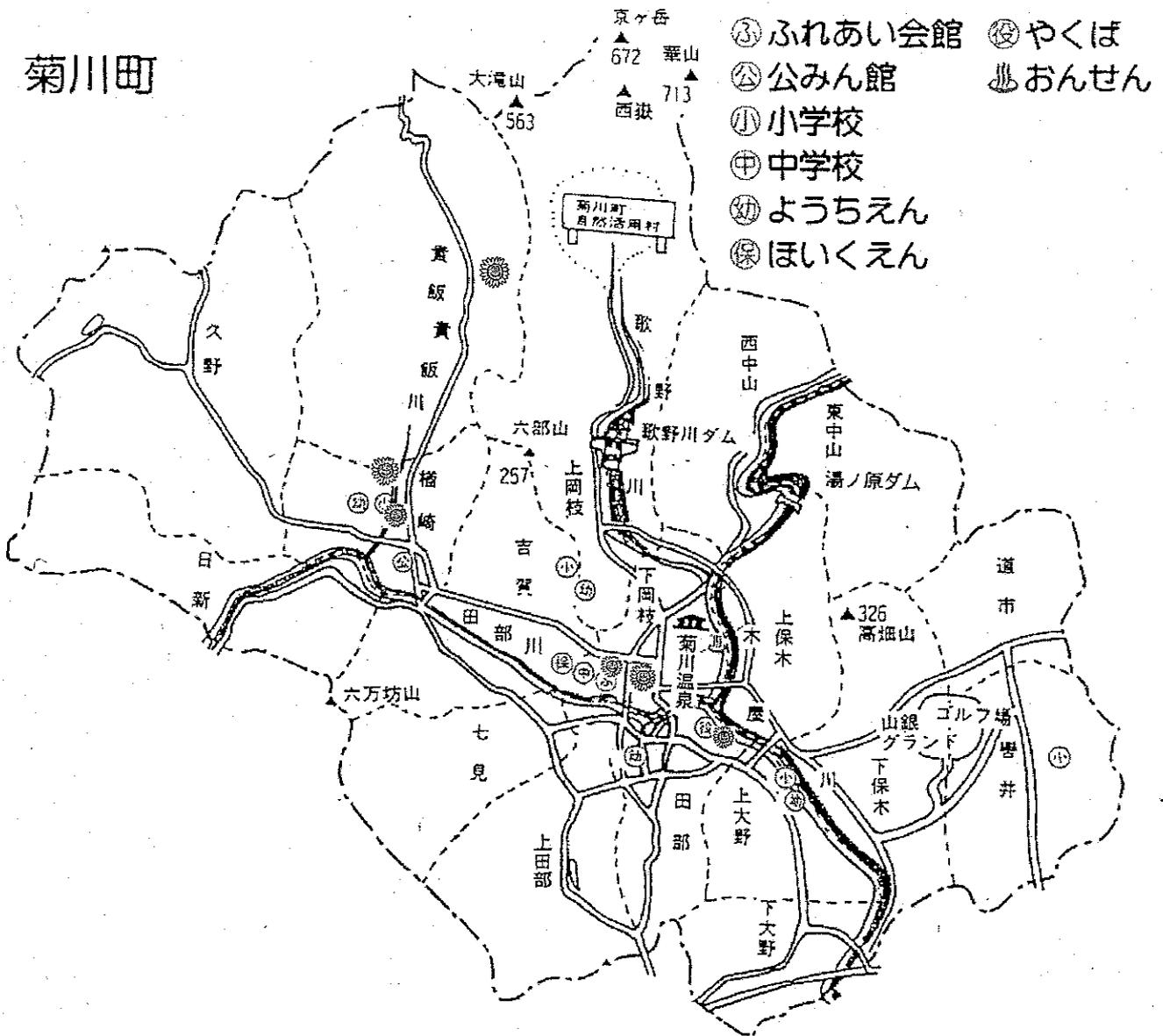
3年そうめん作りをしよう

ねらい そうめんが菊川町のよさの一つであることに気づき、大切にしていこうとするとする心を育てる。

過程 (時間)	学 習 活 動	各教科・道徳・ 特活との関連	評 価			支援・指導
			見つける力	追究する力	表現する力	
つき むく (3)	<ul style="list-style-type: none"> ●菊川で作られているそうめんがあることを知る。 ●そうめんを食べた経験や菊川そうめんについて知っていることについて話し合う。 ●そうめんをみんなで食べて感想を言いあう。 ●自分の追究課題を設定し、課題別のグループに分かれる。そうめんのおいしさのひみつをさぐる。 ・材料・作り方 ・仕事の工夫や努力 ・作る人の思いや願い 	<p>社会 「スーパーマーケットのしごと」 「工場のしごと」 ★働いている人の工夫や努力に気づく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎そうめんについて話し合ったり、食べたりするなかで、そうめんのおいしさのひみつに関心をもつ。 (A-①)観察 《発言観察》 ◎そうめん作りの仕事を想像しながら、自分の追究課題を設定する。 (A-②)課題発見力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の思いを友達に分かるように伝える。 (C-①)表現力・伝達力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎社会科学習のメモや資料をふり返り、類比点をさがす。 (D-②)活用力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ・菊川そうめんを提示して子どもに興味を引きつける。 ・そうめんを食べることで子どもたちの意欲を引き出す。 ・社会科学習(スーパーマーケットの仕事)を想起させ、材料や作り方だけでなく、作る人の工夫や努力、思いや願いにも目が向くようにする。
しら ん か ん が え る (3)	<ul style="list-style-type: none"> ●そうめん工場で調べたり、質問したりして課題を追究する。 ・材料・作り方 ・仕事の工夫や努力 ・作る人の思いや願い ・実際の見学で感じた疑問 	<p>国語 「調べたことを発表しよう」 ★インタビューの方法 ★大切なことをメモする力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎見学を通して、課題を追究する。(B-③)情報収集力 《見学メモ》 ◎工場で働く方々のかかわり方を考える。 (B-④)コミュニケーション能力 《行動観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎大切なことを落とさずに分かりやすくメモする。 (C-②)表現力・伝達力 《見学メモ》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎調べたことを分かったりやすく伝える方法を考えまとめる。(C-①)集約力 ◎まとめたことを分かつたりやすく伝える。(C-②)表現力・伝達力 ◎自分の感想や気づきを友達に分かるように伝える。(C-③)表現力・伝達力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けてしっかりと取り組めるように時間を保障する。 ・見学の安全に配慮する。 ・新しい疑問や課題も大切に取上げ、これまでの課題とつなげる。
ま と め る つ た え る (6)	<ul style="list-style-type: none"> ●調べたことを分かりやすくまとめ発表する。 ・壁新聞・紙芝居 ・絵巻物 ●そうめん工場の方にお礼の手紙を書く。 	<p>国語 「調べたことを発表しよう」 ★分かりやすくまとめる力 算数 「表とグラフ」 ★資料を表やグラフに表す力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎友達と協力しながら自分の役割を果たし、活動する。 (B-⑤)協調性 《行動観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎調べたことを分かつたりやすく伝える方法を考えまとめる。(C-①)集約力 ◎まとめたことを分かつたりやすく伝える。(C-②)表現力・伝達力 ◎自分の感想や気づきを友達に分かるように伝える。(C-③)表現力・伝達力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎そうめん作りの大変さや作る人の思いに気づく。(D-①)自己肯定感 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなまとめ方の長所を紹介し、表現方法の幅を広げる。 ・調べたことを伝え合うことでそうめん作りを違う角度からとらえられるようにする。
つ み つ め る つ な げ る (7)	<ul style="list-style-type: none"> ●友達と一緒にそうめん作りをする。 ●全校のみんに食べてもらって感想を聞く。 ●そうめん作りを振り返り、感想や気づきを発表しあう。 	<p>道徳 「お父さんのように」 尊敬・感謝</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎友達と協力しながら自分の役割を果たし、活動する。 (B-⑤)協調性 《行動観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の感想や気づきを友達に分かるように伝える。(C-③)表現力・伝達力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ◎菊川町のよさをもっと見つけていこうとするとする気持ちを追いつめる。 (D-②)追いつめる力 《発言観察》 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学年から感想を言ってもらうことで成就感を味わわせ、次の活動に気持ちがあがるようにする。 ・子どもたちの感想や気づきを言い合うことで思いを深められるようにする。 ・菊川町のよさに気づき、これからは関心をもって生活していくように働きかける。

下線部分はこの単元で特につけた力

菊川町



- ③ ふれあい会館
- ㊦ やくば
- ㊦ 公みん館
- ㊦ おんせん
- ㊦ 小学校
- ㊦ 中学校
- ㊦ ようちえん
- ㊦ ほいくえん

- ☼ 町内
- 榑崎小学校PTA
 - 菊川町教育委員会社会教育課
 - 菊川町役場農村整備課
 - 菊川町社会福祉協議会
 - 菊川町林業研究会
 - 岡崎製麺工場
 - 坪田イチゴ農園
 - 星を見る会
 - あゆみの会
 - いきいきサロン

- ☼ 町外
- 豊田農林事務所
 - 山口県西部森林組合
 - きらら浜自然観察公園